

Rotary Yachiyo



ロータリーは機会の扉を開く

今回例会行事

担当：青少年奉仕委員会

次回例会 4月9日

担当：米山記念奨学会

◆◆◆◆第2604例会◆◆◆◆

司会 菊川秀明

「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 市原正男



大変ご無沙汰しておりますが、皆さまお元気でしょうか？

本日の例会からお食事のタイミングを変更させて頂きました。例会前にお食事としますと、周りの方と歓談されてしまい、感染拡大防止の観点から、会長挨拶の時に召し上がって頂く事に致しました。休会が長かったので報告事項が沢山ありますので、本日は行事が立て込んでいますので、数点に絞って報告致します。例会はずっと休会しておりましたが、私と幹事と事務局は毎週ここに来ておりました。理事

2020-21 年度

国際ロータリーテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

Rotary Opens Opportunities

2020-21 年度クラブテーマ

「地域の奉仕ニーズを捉えられる
クラブ作りに取り組もう」

週報 第2605回

2021年4月2日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

テーマ：免疫力を上げて体を守る

卓話者：佐野忠信会員

テーマ：ロータリーと銀行とわたし

卓話者：君塚桂一会員

の皆さまとは書面理事会を開催し、様々な調整事もありましたので遠藤副会長、鈴木副幹事、SAA、親睦など該当委員長にお越し頂いておりました。休会中にもかかわらずご調整頂きました事、御礼申し上げます。また昨日、数ヵ月ぶりに12グループ会長幹事会が開催されました。橋岡PGもお見えになり RI の現状や、地区的状況について説明がありました。なにを描いてもグループ再編について、一旦白紙に戻し2年間の猶予期間をおき、その間に再検討して2023年7月からの再編に取り組みたいとう事でした。この件については橋岡PGが中心になって関わっておられ、現ガバナー、PG含め会員の為を思っての事であったものの、納得のいかないクラブもあり、ご迷惑をお掛けした事をお詫びしますとお伝え頂きたいとの事でした。

また各クラブの会長から現況報告がありました。IM や行方が中止となっており、各クラブの会長がどなたかという事をご存知ない方も多いと思います。習志野中央は山崎さんという女性会長、四街道は孟さんという女性会長、幹事も榎本さんという女性です。佐倉中央は会長が野池さん、幹事が齋藤さんで両名とも女性。今年の会長幹事会は女性が目立っております。オリンピック組織委員会の森元会長の「女性が多いと会議が長引く」という発言。更に、仕方なくやった様に見える謝罪会見が良くなかったのではないかと思います。日本と世界の中での男女平等には相当温度差があるような気がしてなりません。私は女性会員を入会させようと言っているのはありませんが、ロータリークラブも世界的

な組織であり、RLIに参加した時に色々なクラブの方と話ましたが、女性を頑なに入会させなかつたクラブで初めて女性会員が入会した時の話を聞きました。HNKの支局長が女性であり、クラブ内で協議を重ねた上で受け入れたという経緯があつたそうです。我がクラブでも転勤で随時会員が変わってしまう事があります。今日の原稿に、もしも岡三証券さんの後任の方が女性だったらどうしましょう、と書いてあるのですが、なんと本当に転勤だそうですが、後任の方は男性との事です。近頃は後継者が娘さんや、奥様という事例があるかもしれません。我がクラブでも54年間、閉ざしてきた扉をそろそろ開ける時期なのかなと思っております。今日は清水の舞台から飛び降りる気持ちで、爆弾発言をさせて頂きました。今後ともよろしくお願ひいたします。

幹事報告

幹事 江頭泰利

休会中もかかわらず、42名という沢山の方から現況の報告を頂きました。お正月に入院された方もいらした様です。コロナ禍でもあり皆さま健康には充分に注意してお過ごし頂ければと思います。

19日に理事会を開催しましたので報告致します。

- ・グループ再編は2年間延期
- ・IM中止
- ・RLIは4/3に延期
- 鈴木利雄会員中村会員が参加
- ・次年度役員理事承認・本日編成表を配布
表記方法を変更し、役員と理事を明確に分けてわかりやすくしました。
- ・社会福祉協議会への寄付承認。
- ・地区大会ゴルフは江口会員参加申し込み。
- ・被災地チャリティコンサートに会員1名あたり3,000円を寄付しました。
- ・地区大会選挙管理委員会に飯生会員を推薦しました。
- ・齊藤昌宏会員について出席免除の取り扱いとしました。
- ・12Gゴルフ大会の開催については検討中。

表彰

R財団PHF
R財団MPHF4回目

米山功労者第4回

三井啓久会員
橋本幹雄会員

栗原 稔会員

委嘱状手交

地区大会選挙管理委員会委員
飯生高一郎会員

委員会報告

クラブ戦略計画特別委員会委員長 君塚欣哉

4/9(金)例会終了後にクラブ戦略計画特別委員会を開催致しますのでご参加下さい。

お祝い(敬称略)

本人誕生日:小村・山浦・江頭・佐々木・池田・飯生・大中・君塚欣哉・鈴木政次・植村遠藤・渡邊・佐野・稻山・宮田

結婚記念日:菊川・渡邊・飯田・宮野・佐野
稻山・佐々木・寺沢・古川・小村・中島貞好
松戸

夫人誕生日:市原眞由美様・宮野瑛子様
風間とし子様・佐久間美代子様
朝戸やよい様・古川育子様・寺沢陽子様
安宅紀代枝様・稻山えみ様

例会行事

国際奉仕委員会 委員長佐久間勇治会員

頭書1/24の予定でしたが、2度の変更の後、本日となりました。コロナ禍での当社の現状、私の生い立ちなどをお話し致します。

テーマ:コロナ禍の当社の現状
卓話者:佐久間勇治会員



【生い立ち】

私の生い立ちから話させていただきます。昭和29年8月に習志野市大久保で森田家の三男(次男と双子)として生を受けましたが、何故か船橋市神保町の佐久間家の長男として育ちました。育ての母が病気がちだったため母の実家(金堀)で過ごすことが多かった気がします。本当に田舎だったので幼稚園もなく、新京成バスで船橋駅まで行き市川学園付属幼稚園まで毎日従妹と通いました。

小学校は地元の豊富小学校に通い、母の実家が牧場を営んでいたので牛舎の二階に寝泊まりをして楽しんでいました。6年生になり双子の次男は地元の東邦中学を受験するので、私は市川中学を受験する事になりました。塾もないでの従妹が本屋さんで問題集を購入して受験勉強をしました。

中学・高校は市川学園に通いましたが、中学入学時は通学する事が大変な日々でした。新京成・JR 共にパンク状態の電車と徒歩で片道1時間30分に疲れ、学校に着いてからはカルチャーショックです。都内から通学して来る友達と田舎弁なので話が出来ず(その頃のことがトラウマになって、今でも人前で話すことが苦手です)、遊びに行って錦糸町のデパートで食事をしてもナイフ・フォークを上手く使えずで大変でした。そんな中学生生活にも慣れ高校3年生になると、たまたまオートバイ・車通学をするようになり1時間半掛かった通学時間が当時30分で通えるようになりました快適に過ごしておりました。

高校生活も終わり進路が決まらずにいましたが、卒業した年の8月に CAC 大久保のオープンが決まり入社する事になりました。担当した仕事に魅力を感じ翌年の3月に退職をし、専門学校で学び、再就職をしました。

【CAC 大久保 入社】

正式名称は株式会社千葉アスレティックセンターです。昭和48年8月に設立は民間企業では全国で3番目(東京アスレティッククラブ・秋田アスレティッククラブに次いで)だそうです。当時の厚生省が民間の活力で、将来の少子高齢化社会の対策として、スポーツクラブによる健康増進計画を打ち出したと聞いております。

アメリカで学んできたノウハウで設立いたしましたが、会員制高級スポーツクラブというコンセプトは世間に上手く受け入れられませんでした。ちなみに個人会員は預り保証金50,000円・入会金50,000円・年会費12,000円・入場料毎回400円でしたので、会員が集まらず苦労の日々で大変でした。指導スタッフとして、水泳はバタフライの創始者(ドルフィンキック考案)『長沢二郎先生』他、体育では順天堂大学教授の方々に依頼していたため、人件費もかさみ採算ベースには程遠い状況が続きました。そんな中で明るい兆しが見えて参りました。スイミングブームの到来です。昭和39年の東京オリンピックで日本の水泳界が惨敗したことを機に、各地でスイミングクラブが設立され初め50年代に入ると一気に開花しました。アメリカのように幼児・小学生からのスイミングスクールを充実させ、将来的オリンピック選手を育てることが使命感でした。CAC 大久保では全国制覇をする選手が大勢出てきました。『鈴木大地選手』もその一人です。

【CAC 勝田台の設立】

昭和53年5月3日(1978年)に CAC 勝田台

が設立されました。当時はスイミングクラブがブームとなっており、募集開始初日に1,000名が集まりました。そして、勢いは収まらず2週間足らずで定員の2,500名まで急増します。

【新社屋の設立】

平成5年12月(1993年)に現在の地に新施設を設立いたしました。最初の施設は建物の大きさ、駐車スペースが手狭だったための建て替えです。

【危機的状況と5か年計画】

順調な滑り出しをみせた当スクールですが、その噂を聞きつけたかのように次々と競合スイミングスクールが現れはじめました。最も多いときで地域に8か所の競合施設が集まりました。新しい競合施設ができるたびに会員数は数百名ずつ減り、2,500名いた会員も1,600名まで減ってしまいました。そこで新たな対策をうつことにしました。復活の柱は「選手育成・強化」でした。当時のスイミングスクールで最も目を引くのは選手の活躍だ!と考え、とにかく選手を強化して県内の大会でより多くの優勝をつかみとることを目指しました。このタイミングで当スクールに興味を持っていたコーチを引き入れ、5年以内に県内トップを目指す5か年計画を作成しました。これが功を奏し、実際には3年で30位程度からトップへと急成長を遂げました。選手は80名程となり、プールも競技大会ができるように公認プールとなりました。夏のジュニアオリンピックチャレンジ会場(現在は千葉県国際総合水泳場)となつたことで、トップクラスの選手が試合にくるようになり、計画通り業界の目を引くスイミングスクールとなりました。選手育成に力を入れると共に、幼児の間に四泳法を覚えさせ、小学1年生から選手コースへ進めるようなカリキュラムを作りました。優秀なコーチ目当てに外部から習いにくる生徒もいました。こうして、その後も強い選手を排出する体制を作ることができました。その結果会員数は、2,700名になりました。

【体育スクール開校】

そして平成22年(2010年)体育館を設立し体育スクールを開校しました。目標会員数300名でしたが、達成するまでに9年を要しました。それというのも競合施設も体育スクールを開校したからです。当スクールは学校体育(跳び箱・鉄棒・マット)を中心に、球技・トランポリン・ボルタリング等を取り入れて、バランスよく基礎体力向上運動を行っています。子どもの習い事ランキングは、

1. 水泳
2. 学習塾
3. ピアノ
4. 英語・英会話
5. 体操…となっております。

当社も昨年4月より英語・英会話(ECC ジュニア)を開講しております。

【コロナ禍の現状】

昨年の2月ごろから中国（武漢）で発生した新型コロナウイルスにより、クルーズ船の「ダイヤモンド・プリンセス号」が日本政府の指示により大黒ふ頭沖で14日間の隔離措置を開始したことは記憶に新しいことですね。その後新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、企業に休業要請や学校等の休校により当社も休館を余儀なくされました。休業要請は、3月2週間、4月3週間、5月は1ヶ月間に及びました。3月初めからの休業中に新型コロナウイルスの感染防止の対策としてガイドラインを作成して、退会防止策を考えましたが、退会者400名、休会者600名程出てしまいました。休業期間中に施設の閉鎖を考えました。退会者・休会者の会費収入が毎月500万円以上、イベント収入等を合わせると年間で6,500万円の減収になってしまったからです。そんな時にメンターとなる方に様々なアドバイスをもらい、私のやる気を引き出していました。本当に感謝しております。そして6月から営業を再開しましたが、1年の間で一番入会が多いシーズン（3月～5月）に入会者が取れず苦悩の日々が続きました。小学校の夏休みも短縮されたためスクールの運営も変更せざるを得ない状況になりました。そんな中で迎えた決算（9月）は開業42年で、初の赤字決算でした。同業他社もこの決算（3月）は相当のダメージだそうです。大手4社の3月見通しは40～50%の売り上げダウンになることです。年が明けて緊急事態宣言が発令され厳しい状況が続いておりますが、会員の皆様や関係者の方々より沢山の励ましのお言葉をいただき、何とか立ちこたえております。それとスタッフの頑張りに支えてもらい、3月に入り少しずつ復活の兆しがみえてきました。本当に大変な1年でしたが、これから1年間は新たなCAC勝田台として生まれ変わる良いきっかけになると思います。

【コロナとの共存】

コロナ禍が収束しない中で東京五輪・パラリン

近隣クラブ例会日	例会場
火曜日 四街道R.C	四街道ゴルフクラブ
火曜日 八千代中央R.C	ウィッシュトンホテル・ユーカリ
水曜日 習志野R.C	習志野商工会議所会館
水曜日 佐倉中央R.C	第1ウィッシュトンホテル・ユカリ第3夜間オーバート
木曜日 佐倉R.C	フランス料理 シエ・ムラ
木曜日 習志野中央R.C	習志野商工会議所会館

- クラブ会報委員会 委員長：稻山雅治 副委員長：日下部良夫
- 出席委員長 池田建 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。
- 例会日 金曜日 12:30～13:30
- 例会場 パツツ・ノウイータ（〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ 1F FAX047-450-0050）

ピックの開催には賛否両論があります。ただ、スポーツには世の中を変える力があると断言出来ます。1964年の東京大会を契機に民間のスマシングクラブが生まれ、スポーツジムが産声を上げました。それは大会の「レガシー（社会に残したもの）」でした。

日本の少子高齢化は64年とはくらべものにならないレベルで進行し医療費は増大するばかりです。健康増進は今夏の東京大会以後の社会にとっての大きなテーマと見据えます。「高齢になると、楽しく生きるために健康でないといけません」。新型コロナウイルスとの共存が求められる今こそ、スポーツがその一助になると確信しております。

私の拙い卓話は以上です。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコBOX

¥220,000-

☆皆さまお元気でしたでしょうか。今後もよろしくお願い申し上げます。 市原

☆お久しぶりです。パッソへの支援感謝です。

上代

☆母の葬儀に際しお気遣いありがとうございました。江口

☆転勤で大阪にいく事になりました。約3年間大変お世話になりました。 青木

☆本日初の卓話を致します。よろしくお願ひ致します。 佐久間

☆佐久間会員卓話よろしく。福田・三井

☆来週卓話よろしくお願ひします。君塚桂一

☆皆さまお久しぶりです。娘がソフトボール全国大会で準優勝しました！！祝 佐々木

☆新川の桜、満開です。 小村

☆昨日齊藤昌宏さんと鷹の台CCに行きました。春爛漫を満喫しました。 佐野

☆お久しぶりです☆

杉山・遠藤・江頭・宮野・大中・石渡・渡邊
植村・浅野正敏・風間・及川・松戸・安宅

君塚欣哉・田村・杉・鈴木利雄・菊川・山浦
浅野正幸・日下部

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
3/26	54	48	46	95.83

4月のロータリーレート 1ドル¥110-

◆◆◆◆第2605例会 2021年3月26日◆◆◆◆



会長挨拶 会長 市原正男



幹事報告 幹事 江頭泰利



R財団PHF 三井啓久会員



R財団MPHF4回目 橋本幹雄会員



米山功労者第4回 栗原 稔会員



地区大会選挙管理委員会 委員
飯生高一郎会員

☆☆お誕生日おめでとうございます☆☆



小村昌三会員



山浦恭宏会員



江頭泰利会員



佐々木俊一会員



池田 建会員



飯生高一郎会員



大中宏道会員



君塚欣哉会員

❀ ❀ 結婚記念日 おめでとうございす ❀ ❀



菊川秀明会員



渡邊敏美会員



飯田明彦会員



卓話 佐久間勇治会員

